

発行者

さんぽみち

兵庫県立総合リハビリテーションセンター
 リハビリテーション中央病院
 〒651-2181 神戸市西区曙町1070
 TEL (078) 927-2727
 FAX (078) 925-9203

新年度だ！リフレッシュします

兵庫県立リハビリテーションセンター
 リハビリテーション中央病院長 井口 哲弘

4月に入り病院も新年度を迎えました。うれしいことがたくさんあります。病院に活力を与えてくれる新入職員が我々の隊列に加わります。患者様の中には「新人はイヤだな」と思われる方もおられるかも知れません。しかし、当院は必ずベテランと一緒にやって行く教育システムをとっています。「これからの日本の医療を担う若人を育ててやる」お気持ちで応援をお願いします。

次に診療体制が強化されます。新しく金澤成雄先生が循環器科部長兼リハビリテーション科部長として赴任されました。循環器科は今まで谷崎俊郎先生が獅子奮迅の活躍でした。これからは金澤先生と業務分担をして、より充実し安全な医療に取り組みます。また金澤先生は足の静脈瘤治療の専門家でもありますので、多くの患者様に喜ばれるでしょう。

当院は患者様がより早く回復され社会復帰されるために、さまざまな取り組みを進めてきました。今年度は「さわやかコミュニケーション」と「無駄なく安全な医療」を病院目標(標語)に職員一同で取り組みます。よろしくご協力をお願いします。

《新任医師紹介》



4月から循環器・血管外科を担当しております金澤成雄と申します。高血圧、狭心症、下肢閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤また術前・術後心機能・下肢血管評価など担当させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

循環器・血管外科 金澤 成雄



本年4月よりお世話になっております整形外科の高山孝治と申します。以前は神戸大学病院、加西市民病院、西脇市民病院、千船病院に勤務しておりました。

いろいろとご迷惑をおかけすることがあると思いますが宜しくお願いいたします。

整形外科 高山 孝治

◆平成19年4月1日から、下記の外来担当医表のとおり変更しますので、ご留意下さい。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
内科				阿佐美 雅子		
	戸田 美佐 (一時休診)	高田 俊之	戸田 美佐 (一時休診)	楠 仁美	高田 雅美	
	中村 知子		早川 みち子	中村 知子	早川 みち子	
	楠 仁美	加藤 順一	高田 雅美	加藤 順一		
神経内科		上野 正夫			PM 奥田 志保	
	AM 井上 / PM 上野 (一時休診)	井上 貴美子	友田 洋二	井上 貴美子	友田 洋二	
循環器科 (特診)	谷崎 俊郎	金澤 成雄	谷崎 俊郎		金澤 成雄	
		(血管外来)			(血管外来)	
リウマチ科		高田 雅美	中村 知子		北川 篤	
整形外科	良原 久浩	瀧川 悟史	良原 久浩	山 孝治	瀧川 悟史	
	幸野 秀志	津村 暢宏	井口 哲弘	陳 隆明	津村 暢宏	
	陳 隆明	1・3 金澤 慎一郎		幸野 秀志		
	井口 哲弘	北川 篤	尾崎 琢磨	司馬 良一	尾崎 琢磨	
(特診)				南 公人		
	(脊髄疾患)	(脳・心疾患)	(脊髄疾患)	(四肢切断)		
	(四肢切断)					
泌尿器科	診察	仙石 淳	仙石 淳	手術日	検査日	柳内 章宏
	検査・処置	柳内 章宏	柳内 章宏	午後検査		仙石 淳
リハビリテーション科					AM 中野 恭一	

★外来予約の電話による変更が可能になっております！

再診予約をされた患者様の予約日変更が昨年5月1日より出来るようになっております。なお、予約日については医師の治療上の判断により日時を決めておりますので、出来る限り予約日に受診していただきますようお願いいたします。

1. 予約日変更は予約日の前々日の16:30まで受け付けます。
2. 変更可能期間は原則1ヶ月以内とします。
3. 担当医・主治医の診察日の空き時間となりますので、ご希望の日、時間に予約が取れないことがあります。

ただし、再診予約日に検査等の予約がある場合、検査等の変更は出来ませんので取り消し扱いとなります。ご注意ください。

連絡先：リハビリテーションセンター中央病院 医事課予約係
 TEL (078) 927-2727 内線2111番
 受付時間 9:00~16:30

～ 2月ロビーコンサートについて ～

1階外来ロビーにある黄色いピアノをご存知でしょうか。この“黄色いピアノ”は、阪神・淡路大震災をきっかけに、「黄色いピアノをおくる会（代表世話人 喜多内十三造様）」が提唱している、幸福を招く色“黄色いピアノ”を“心のかけ橋”として病院や施設に贈り、音楽を通じて心の交流を図ろうとする“黄色いピアノ”運動により、全国の病院や施設に贈られているものです。

今回は、女性の地位向上のために働く世界的な奉仕活動、国際ゾンタの活動を行う「フェニックス神戸ゾンタクラブ（会長 芳賀 順子 様）」の皆様が、クラブ創設10年にあたって、クラブメンバーをはじめ多くの県民の皆様の協力により、全国で6台目の“黄色いピアノ”としてご寄贈いただきました。

2月16日（金）の午後1時より、フェニックス神戸ゾンタクラブの芳賀会長、黄色いピアノをおくる会代表世話人喜多内十三造様、ゾンタクラブの会員でもあり、今回素晴らしいボタニカルアートをご寄贈くださった亀井良子様をはじめ、大勢の方にご参加いただき贈呈記念式典が催されました。



その後の記念ロビーコンサートでは、声楽 田中潤子氏の歌声とピアニスト 小椋由美子氏の素晴らしい演奏、詩人でもある喜多内十三造氏による黄色いピアノによせた詩の朗読と大盛況のうちに終えることができました。

今後も、ご寄贈いただいた黄色いピアノを使用しての様々な催し物を企画していきたいと考えております。

教育講演『褥瘡の開放性ウェットドレッシング』

NST・褥瘡予防対策委員会

平成19年2月23日、当院の教育研修講演において「褥瘡の開放性ウェットドレッシング」という内容で、慈泉会相澤病院 褥瘡治療センター 鳥谷部俊一先生にご講演いただきました。

「開放性ウェットドレッシング」とは、別名「ラップ療法」と呼ばれている方法で、現在当院における褥瘡治療の中心となっている方法です。方法としては、褥瘡に対し切開するなどの観血的な治療を極力避け、消毒薬、軟膏などをほとんど使用せず、食品用ラップなどを用いて褥瘡を覆うという方法です。（当院では食品用ラップの代わりに医療用フィルムを用いております。）当院でこの方法を始めてから、褥瘡の治療期間が短縮されており、職員の中にもこの治療法に関心を持つものが多く、講演当日は大勢の職員が集まり、非常に熱気を帯びた講演会となりました。

現在、当院では、褥瘡が発生している入院患者または当院入院歴のある患者に対し、褥瘡予防対策委員会を中心に、褥瘡教室の開催、褥瘡回診の施行、外来患者に対する訪問指導などを行い、褥瘡の治療・予防・患者教育に努めております。今後も褥瘡治療に対し新たな知見を深めつつ治療に役立てていきたいと思っております。



『第8回兵庫県総合リハビリテーションケア研究大会』に参加して

副院長 加藤 順一

今年の3月11日に「神戸しあわせの村シルバーカレッジ」で開かれた第8回兵庫県総合リハビリテーションケア研究大会に参加しました。今回は、『いたわる』をテーマに研究会が開催され、当院からも日頃より臨床の取り組みから得られた成果を数多く発表することができました。医療および介護制度の改革により「リハビリ難民」や「病院での医師不足」など地域医療にも危機感がせまるなか、我々リハビリ医療従事者たちは、医療と介護の提供側にあるわけですから「ゆとり」と「癒し」という精神的余裕が今こそ必要ではないかと考えつつ研究会場をあとにしました。

『19年度患者・家族向け教室の開催予定について』

当病院では患者様へのサービス向上の一環として、「リウマチ教室」「摂食・嚥下機能教室」「生活習慣病を学ぼう会」などの各種教育研修会を開催しております。

各教室の開催日程は、病院掲示・さんぼみちに掲示などで行いますのでぜひご参加ください。

【摂食・嚥下機能教室】

6月21日（木）14時	第2・3研修室	テーマ「口腔ケアについて」
9月20日（木）14時	第2・3研修室	テーマ「胃ろうと注入手技について」
11月15日（木）14時	5階談話室	テーマ「嚥下食について」

【脊髄損傷者のための性についての講習会】

6月27日（水）、午後6時30分より、福祉のまちづくり工学研究所2階、共同制作室（セミナー室）にて開催予定です。

対象は、脊髄損傷者とその家族、パートナー。

1ヶ月前には申し込み用紙を泌尿器科外来受付カウンターに設置しますので（前日まで設置）、必要事項をご記入のうえ、申し込み箱に入れてください。受講料は無料です。

《 情報 掲 示 板 》

◆センター運動会について

日 時：平成19年6月15日（金）

場 所：障害者スポーツ交流館

パン食い競争をはじめ、患者様に参加していただける競技がたくさんあります。ぜひ皆様ご参加ください。

◆障害者スポーツ交流館分館解体・撤去工事について

小児リハ病棟等の整備のため、障害者スポーツ交流館分館解体・撤去工事が4月11日から5月31日の予定で行われております。

工事に伴いまして、みなさまには、大変ご迷惑をおかけしておりますが、今まで以上に『患者様に信頼される医療』を提供できるよう最善を尽くしてまいりますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。